

「納涼“怪談”上映会」が行われました。

7月20日、図書部主催の夏休み直前企画「納涼“怪談”上映会」が行われました。当日は、小泉八雲の「怪談」の中から「和解（黒髪）」が上映されました。

小泉八雲は、本名ラフカディオハーン、ギリシア生まれの新聞記者で、日本の文化や民間伝承を研究し、日本に古くから伝わる怪談を海外に広めた人物です。晩年は日本に帰化しました。

上映された「和解（黒髪）」は平安時代の若い侍とその妻の物語です。1960年代に制作された映画でもあり、映像自体古くも感じられましたが、それがかえって新鮮でもあり、同時に妖しい世界に引き込まれていくようでした。参加した生徒たちも興味津々で画面に目を向けていました。

昼休みの短いひと時でしたが、十分に涼むこともできたようです。次回の開催を楽しみにしています。

夏休み直前特別企画 図書部主催

納涼“怪談”上映会

日時：7月20日(水)12:20から45分程度
場所：図書館(本館1階)にて開催
内容：小泉八雲の「怪談」の上映会
注意：時間都合上、この上映会のあいだに限り、昼食をとりながら参加することを許可します。必ずごみは持ち帰ってくださいね。

収録作品

- 「初詣（黒髪）」
- 「真実しや一の巻」
- 「雪女」
- 「初詣の中」

※ 真実しや一の巻の録音上映予定

★ 小泉八雲と江戸

小泉八雲(ラフカディオハーン)は、ギリシア生まれの新聞記者で、日本の文化や民間伝承を研究し、海外に古くから伝わる怪談を広めた人物です。

